

平成 30 年(2018 年)10 月 11 日(木)

14 : 45 ~ 特別会議室

総合教育会議 資料

【議題】宝塚市立小学校及び中学校の適正規模及び適正配置について

～中山台地区における学校規模の適正化～

1 本市の学校規模の分布

別紙「学校規模（学級数）一覧」参照

2 中山台地区における学校規模の適正化

(1) 経過

①平成 28 年(2016 年)3 月

宝塚市立小学校及び中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針

②平成 28 年(2016 年)10 月

中山台地区教育環境適正化検討委員会

③平成 30 年(2018 年)4 月

中山台地区における学校園規模の適正化について（意見書）

(2) 中山台地区における学校園規模の適正化について（意見書）の概要

①中山五月台中学校の学校規模適正化への取り組み

⇒山手台地区からの通学区域の弾力的運用

指定地域 山手台西 4 丁目、山手台東 5 丁目、山手台東 4 丁目

適用開始 2018(平成 30)年度の新中学 1 年生から

②中山五月台幼稚園の閉園に関する通園手段の確保

⇒長尾幼稚園までの通園手段については、2 年保育を休級する 2020 年度までに代替措置を講じる。

③中山台地区における小学校の学校規模適正化への取り組み

延べ 6 回の説明会における様々な意見がある中、中山台地区教育環境適正化検討委員会では基本に立ち返り、学校が第一に果たすべき役割を十分に認識した上で検討した結果、児童が集団の中で、一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特性を踏まえ、中山桜台小学校と中山五月台小学校を統合することによって、学校規模を維持する方向で意見が一致した。

④附帯意見

ア 学校統合に向けた事前準備について

イ 統合後の施設利用について

ウ 小中一貫教育について

エ 中山五月台幼稚園閉園に伴う通園手段について

オ 今後の中山台地区教育環境適正化検討委員会について

3 その他、学校規模に起因する課題のある学校

(1) 過大規模校、大規模校

長尾小学校、宝塚第一小学校、宝塚小学校

(2) 小規模校

光明小学校、逆瀬台小学校、中山五月台小学校